

ITALJET 2022y- DRAGSTER 125/200

ナンバートランスファーKIT

＜商品番号：HZZ-01000＞

【取扱説明書】



注意

取付け前に必ずお読みください。

工数:0.8H

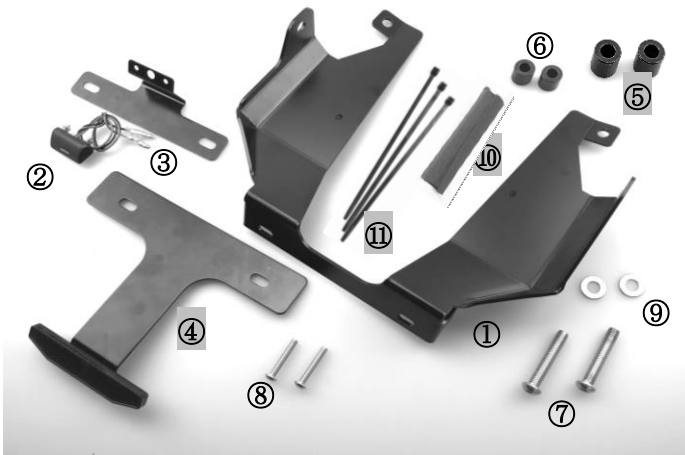
このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。
作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・道路交通法・道路運送車両法を厳守する。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

《部品構成内容》



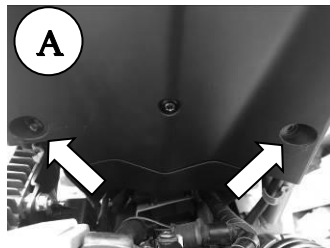
部番	名称	個数
①	マウントベース	×1
②	ナンバーランプ (ナット組込済)	×1
③	ナンバーランプステー	×1
④	リフレクター&ステー	×1
⑤	サイドカラー (大)	×2
⑥	アンダーカラー (小)	×2
⑦	ボタンキャップボルト M8×45	×2
⑧	ボタンキャップボルト M5×30	×2
⑨	平ワッシャー M8用	×2
⑩	セルフラップスリーブ	×1
⑪	結束バンド	×3

..... 本製品取付けに当たっての注意点

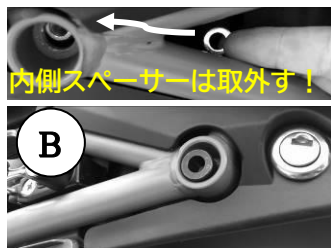
- ※本製品は、ITALJET 2022y DRAGSTER125/200 に適合します。
- ※純正ウインカーとナンバープレートとをテールランプ下に移設します。
- ※本製品を装着した場合、全長が一定の範囲内（約±30mm）に収まりませんので、改造申告が必要となります。
お住まいの市区町村にお問合せの上、改造申告を行って下さい。
汎用の改造申告書が必要な方は、弊社までお問合せ下さい。
- ※本製品は、2021年10月からのナンバー新基準（40度）に対応しております。
角度はジャストの為、個体差により角度が足りない時には前方固定部をワッシャー等で高さを調整して下さい。
- ※本製品は、異形のご当地ナンバープレートには、装着できない場合がございます。
- ※作業中は、必ずメインキーをOFFにする事。作業中に車体が倒れたりして危険ですので、作業は水平な場所でセンタースタンドを掛け車体を安定させて行う事。
- ※純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについてはメーカー発行サービスマニュアルに基づいて、確実に行ってください。走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、異常箇所を点検して下さい。
- ※安全快適なライディングの為に、定期的に緩みの確認をするなど点検整備を必ず実施して下さい。

<取付け方法>

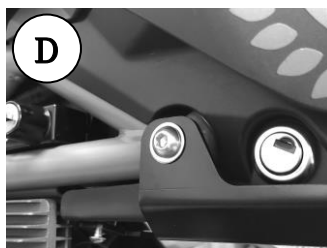
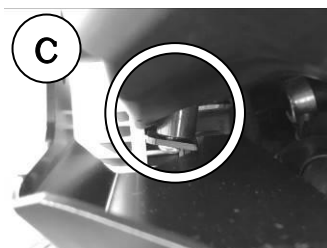
※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。



○サイド部のみ外します

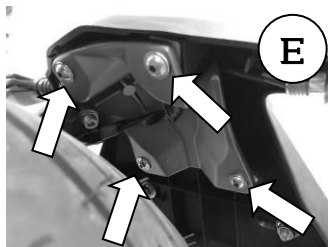


○段のある方を内側に組み込みます。○2山ほどネジ込んでおく

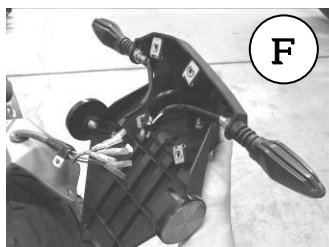


○スペーサーを忘れずに!

- 1、シート下のカバーのボルトを外します。 (写真A参照)
- 2、フレームサイドのボルトを外し、付属サイドカラー⑤をセットします。 (写真B参照)
内側にスペーサーがあるモデルは取り外してください。
- 3、マウントベース①の前側にアンダーカラー⑥を収め、付属ボルト⑧で仮固定します。 (写真C参照)
- 4、サイド部をM8 ボルト⑦・平ワッシャー⑩で仮固定します。純正スペーサーは忘れずに外す事! (写真D参照)



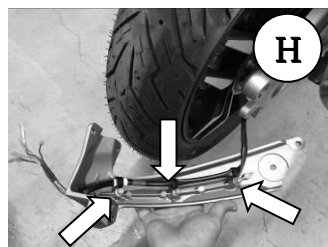
○タイヤ裏の4本ボルトを外す



○ギボシ端子をすべて外す
リフレクターも外します

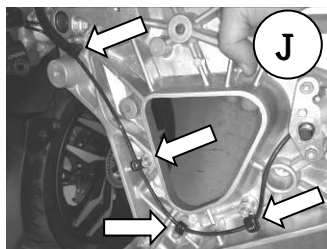


○左用・右用を確認して下さい
左=薄茶・右=水色

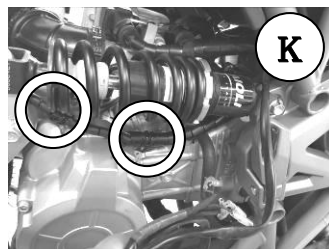


○クランプのネジをすべて外す

- 5、ナンバープレート及びマッドガードを取外します。端子も外してください。 (写真E・F参照)
- 6、純正ウインカーを取外し、マウントベース①へ組換えて下さい。左右に注意! (写真G参照)
- 7、テールのハーネスを車体に残し、マッドガードサポートを取り外してください。 (写真H参照)



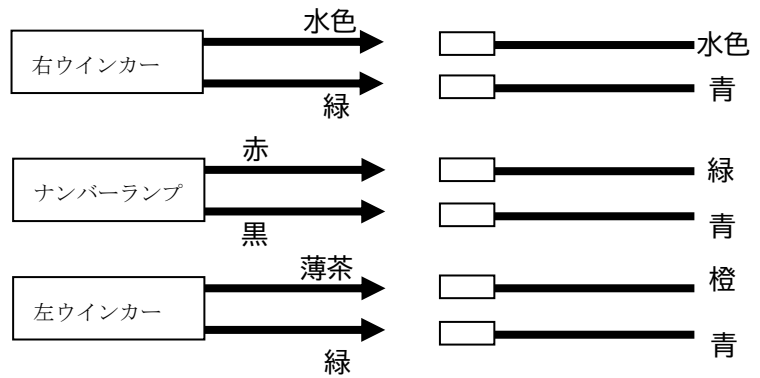
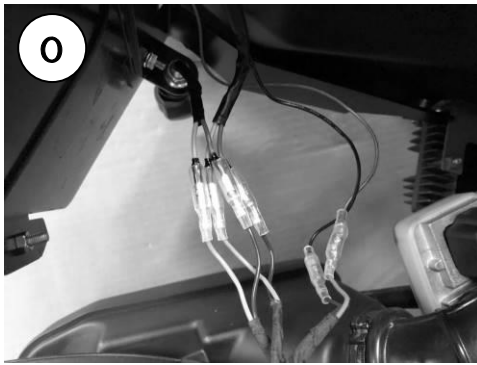
○クランプは裏面4か所・サス横2か所



○折り返し配線カバー内へ納めてください。



- 8、マフラーメインボディ・マフラーサポートASSYを一度取外し、スピードセンサーのハーネスを残し組み戻します。クランプネジを外し、テールのハーネスのみ取外し、組み戻してください。 (写真J参照)
- 9、エンジンのクランプ部・配線カバーからテールのハーネスを外しフリーにします。 (写真K参照)
- 10、ナンバーランプステー③にナンバーランプ②を組付けます。 (写真L参照)
- 11、リフレクターステー④・ナンバーランプステー③・ナンバープレートの順でマウントベース①に仮固定して下さい。 (写真M参照)

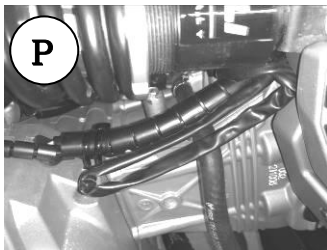


12、ナンバーランプの配線・ウインカーの配線を純正ハーネスに接続して下さい。

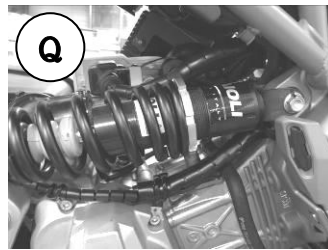
(写真O・配線図参照)

☆注意☆ 車体側ハーネスの 青色 はマイナス線です。
純正ウインカーのマイナス線は 緑色 です。

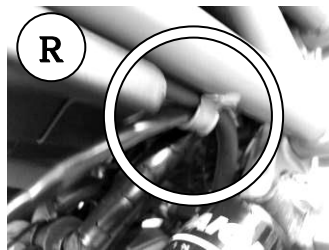
結線後、一度メインキーをONにしナンバーランプの点灯、ウインカーの作動状況を確認して下さい。



○配線を配線カバーの中に収めてください。



○ホースの下側に通す。



13、テールのハーネスは長さに余裕があるので配線カバー内で折り返すように収納して下さい。

(写真P・Q参照)

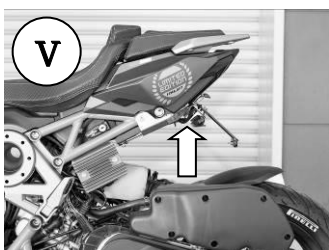
14、純正ハーネスをフレームのクランプ部に通します。

(写真R参照)

15、ウインカーとナンバーランプの配線をセルフラップスリーブ⑩で覆い結束バンド⑫で束ねます。

各配線をナンバープレートの裏に束ね、結束バンド⑫で固定して下さい。

(写真S参照)



14、純正ハーネスをマウントベース①の隙間にはわせ、余ったハーネスを結束バンド⑫で束ねます。

(写真T参照)

15、束ねたハーネスをマウントベース①へ結束バンド⑫で固定して下さい。

(写真U参照)

☆注意☆

ハーネスはシート下とマウントベースの裏でバランスよく固定して下さい。

16、マウントベース①を上へ押しあてながらサイドとアンダーのボルトを固定して下さい。

(写真V参照)

17、ナンバープレート、ナンバーランプの左右のバランスを整え本固定して下さい。

(写真W参照)

☆注意☆

出来るだけリフレクターステーの位置が上に来る様に各クリアランスを押し上げながら固定して下さい。

18、全ネジ部の本締めを行い、作業完了です。

<装着イメージ>



☆ ご使用上のご注意 ☆

- スタイル重視の為、エンジンフェンダーとのクリアランスが非常に少ない設計となっております。二人乗車時など重量が重い時の走行時には大きな衝撃を受けるとフェンダーに接触する可能性があります。傷予防にリフレクター先端にガードテープなどを貼っておく事をお勧めします。
- ナンバー角度は改正道路運送車両法により垂直面から40度以内である必要があります。
- ナンバープレートベースは使用しないで下さい。(写真はナンバープレートのイメージで取付しています。)

DRAGSTAR125/200 商品紹介 詳しくはホームページへ



- サイドスタンドKIT
スチール製ボルトオン装着
HZZ-03000 ¥19,800 (税込)



- ヘルメットロック
キーは2本付属
HZZ-05000 ¥4,620 (税込)



- TECH10ミラー2個 set
アルミ&カーボンプレート
HZZ-07000 ¥22,000 (税込)



- フレームプラグSET (16個1台分)
アルミビレット製・ブラックとレッドの2色
HZZ-04000 黒・HZZ-04001 赤 各¥18,700(税込)



- インジケーターバイザー
カーボン調AES樹脂製
HZZ-05001 ¥9,900 (税込)



- BOXベースキャリア
荷台としては勿論、30L BOX対応
HZZ-05001 ¥14,300 (税込)

モーターレク総合開発メーカー

株式会社

キジマ

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.ltd.

www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138